

「仮設住宅の再編等に係る子供の学習支援によるコミュニティ復興支援事業」 地域未来塾の取組事例

地域の実情に応じる中学生の学習支援活動(岩手県 普代村)

取組の概要や経緯

村内には民営の学習塾がなく、また、交通事情等から他市町村の学習塾等に通うことも困難な状況にある。

普代村中学生学習塾では、村内の中学生を対象に数学と英語の2教科について学習指導を実施している。民間に委託し、講師1名の指導のもと、ふれあい交流センターと普代村役場を会場に開催している。



内容

- ・村内の中学生を対象に2教科（数学と英語）の学習指導を実施している。（参加者受講料：無料）
- ・2会場において、中学1・2年生は、日曜日に1講座90分で15回、中学3年生は、日曜日と水曜日に1講座120分で30回の開催を予定し、実施している。日曜日は10時から、水曜日は17時から実施。

ポイント

- ・民営の学習塾が村内になく、中学生の希望に応じた学習機会を提供している。村内の学力向上の一助ともなっている。

成果

・本事業を実施するで、生徒や保護者の「塾に通いたい近くに塾がない。塾に通いたい予算がない」というニーズに対応できている。また、学力向上、受験対策等の目的の他、生徒の学習意欲の維持、向上という点で、大きな役割を果たしている。

・登録者数・実施回数（平成29年12月末現在）

	中学1年生	中学2年生	中学3年生
登録者数	0人	3人	8人
実施回数	0回	8回	26回

今後の方向性

学習塾の実施にあたり、村民への幅広い周知に努めるとともに学習の必要性と生徒達の学習塾に参加しやすい環境作りについて学校との話合いの場の提供等を検討していきたい。